

5月「あゆみの森こども園」たより

令和3年4月28日

浜北区寺島2889-1
TEL 053-585-2345
FAX 053-585-2344

緑の樹々の間をさわやかな風が吹き抜けています。

新しいクラスの生活に少しずつ慣れ、笑顔が多く見られるようになってきました。まだ不安で泣きそうになる子もいますが、大丈夫です。あせらずに見守っていきましょう。明るい笑顔や、あたたかな言葉かけで、少しずつ安心感が育まれ、園生活の楽しさが感じられるようになっていきます。

曜日	行事予定	お知らせ・お願い
1 日		○10日 避難訓練
2 月		消防署員が来園し、地震や火災が発生したときの避難の仕方を訓練します。幼児クラスは、消防自動車の見学も行います。
3 火	憲法記念日	○10日12日 身体測定
4 水	みどりの日	記録を持ち帰りますので、お子さんの成長をご確認ください。
5 木	こどもの日	○14日 第1回奉仕作業
6 金		詳しくは、後日お知らせします。
7 土		天候によっては、延期になることがあります。その場合は、一斉メールでお知らせします。
8 日		(予備日 5月21日)
9 月		○16日PM さつまのつるさし
10 火	避難訓練 身体測定(幼児)	大きなお芋ができることを楽しみに、さつまいものつるさしを行います。
11 水		○17日 誕生会
12 木	身体測定(乳児)	職員によるお楽しみのおし物を行います。お子さんからのお話を楽しみにしてください。
13 金		○18日 こども園幼稚園交流
14 土	第1回奉仕作業	対象：そら組
15 日		北浜南幼稚園の子供たちと交流します。
16 月	さつまのつるさし(PM)	○25日 フッ素洗口説明会
17 火	誕生日	対象：にじ組保護者 時間：9:00~9:30
18 水	こども園幼稚園交流	○25日 親子交通教室
19 木		対象：にじ組以上(幼児)の子どもと保護者 時間：10:00~11:00
20 金	親子ひろば	浜北警察署から婦交さんに来ていただき、話を聞いたり、実際に道路を歩いたりします。道路は、安全上、保護者と歩きます。保護者が参加できない場合は、路上を歩くことは出来ませんのでご承知ください。
21 土	奉仕作業予備日	○26日 内科検診
22 日		対象：全園児 時間：13:30~
23 月		異常が見られた場合のみお知らせします。
24 火		○27日 エアパーク (AM)
25 水	フッ素洗口説明会 親子交通教室	対象：そら組
26 木	内科検診	午前中、園バスでエアパークに行きます。
27 金	エアパーク(そら組)	昼食は、園で給食を食べます。
28 土		<お知らせ・お願い>
29 日		・「登園許可証」「登園届」「土曜保育依頼書」「投薬依頼書」「変更届」は、ホームページからダウンロードでできます。
30 月		また、園だよりや親子ひろばだよりも掲載して
31 火		

います。ご活用ください。
<http://www.ikutokukai.ed.jp/>



<お願い>

・アプローチ(鍵で開ける入り口の柵)をガタガタと揺らすと電子錠が壊れてしまいます。今までに何度か修理をしています。揺らさないようにお願いします。

・駐車場でお子さんが走っている姿が見られます。危ないのでやめてほしいとの意見をいただいています。降園時、お子さんから目を離さないようにしてください。また、降園後は、速やかにお帰りをください。ご協力をお願いいたします。

●9:00に朝礼、16:00に夕礼を行っています。参加しているクラスの園児の送迎は、その間はご遠慮ください。会をやっている間は、待っていていただくようにお願いします。

<6月の行事予定>

- 3日(金) 避難訓練
- 9日(木) 身体測定(乳児)
- 10日(金) 身体測定(幼児)
- 16日(木) 誕生会
- 17日(金) 親子ひろば
- 23日(木) 歯科検診(9:30~)
- 24日(金) 保護者参観会 にじ組・ゆめ組⇒午前中
そら組⇒午後(親子で命の講座に参加していただきます)
- 27日(月) プール開き(幼児)



お目を拝借

<認めて褒めて愛して育てる大切さ>

新入園の子ども達も少しずつ笑顔になり、大きな声で笑ったり園庭を走り回ったりする姿が見られるようになりました。園の楽しさを感じてくれるのは嬉しい限りです。今回は、子育ての基本についてお話しします。「子供はみんな大きな可能性を持ち、能力は無量大」だといつも思いながら先生たちは保育をしています。確かにそうです。何でも吸収する姿は、驚くばかりです。しかし、能力を育てることだけを目的とすると、心が不在の教育となり大きな力を発揮することはできなくなります。子育ての基本は、認めて褒めて愛して育てること。園でも一番大切にしているところです。親子も同じです。心がしっかりと通じ合い、子どもに愛情がきちんと伝わっていれば、子どもは真っすぐに育ちます。小言は、いけません。お家の方と一緒にいても楽しくないと言っているようなものです。「道路に飛び出すなど安全に過ごせない」「他人を傷つける又は迷惑をかける」「公共のルールを守れない」時は叱ってもよいと思いますが、それ以外は、あたたかく見守っていきましょう。

困ったときは、いつでも先生にご相談ください。
今回は、認めて褒めて愛する子育ての実践方法についてお知らせします。